

# Bluetoothについて

CN-HX900D CN-HW880D

## ■使用周波数帯

本機で、Bluetooth接続中は、2.4GHz帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあり、その機器との電波干渉を防ぐため、下記事項に注意してください。

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどでの移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)があります。

- Bluetoothを使う前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認する。
- 万一、「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が生じた場合や、何かお困りのことが起きたときは電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」へご相談ください。(P.171)

## ■機器設定(無線局の免許は不要です)

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。ただし、次のことは、法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造をする
- 製品銘板をはがす

## ■周波数表示の見方(製品銘板に記載)



## ■使用可能距離

見通し距離約10m以内でご使用ください。間に障害物がある場合や、建物の構造などにより、使用可能距離は短くなります。

## ■他機器からの影響

- 本機と他のBluetooth対応機器や2.4GHz帯を使用する機器の距離が近いと、電波干渉により、正常動作しない、雑音の発生など、不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近く電波が強すぎる場合も同じです。

## ■使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべてのBluetooth対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBluetooth対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める認証が必要です。ただし、認証されていても対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- ワイヤレス通信時は、使用環境などによりセキュリティが十分でない場合がありますのでご注意ください。(Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しています)
- ワイヤレス通信時に発生したデータや情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■用途制限

- Bluetooth対応機器の音楽を聴いたりハンズフリー通話をするには、携帯電話は、
  - ・ Bluetooth標準規格Ver.1.2に対応
- Bluetooth対応機器の音楽を聴くには、Bluetooth対応機器は、
  - ・ Advanced Audio Distribution Profile(A2DP)に対応
  - ・ Audio/Video Remote Control Profile(AVRCP)に対応
- 携帯電話の通話をするには、携帯電話は、
  - ・ Hands-Free Profile(ハンズフリープロファイル)に対応。
- 携帯電話の電話帳を本機に転送するには、携帯電話は、
  - ・ Object Push Profile(オブジェクトプッシュプロファイル)に対応。
- 携帯電話を経由してデータ通信を利用するには、携帯電話は、
  - ・ Dial Up Network Profile(ダイヤルアップネットワークプロファイル)に対応。
- 電波の状態によっては、音が途切れたり雑音が入ったりする場合があります。

## ■ホームネットワークカメラ対応機種

- BL-C111\*/C131\*/C161KT
- BB-HCM511\*/HCM515\*/HCM527\*/HCM531\*/HCM547/HCM580\*/HCM581\*

※ 利用するためには、ホームネットワークカメラのバージョンアップが必要な場合があります。下記サイトからダウンロード(無償)してください。  
<http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/support/download/>

## ■本機から出力される音声について

本機とdocomo P-01Aをワイヤレス通信状態にしているときに、本機から出力される音声は、以下のとおりです。

	接続しているサービス※1	
	HFP	A2DP
音声電話発信音	○	×
音声電話・テレビ電話着信音	○※2	×
音声電話・テレビ電話時の呼び出し音	○	×
音声電話・テレビ電話時の相手の音声	○	×
音声電話時の相手の伝言メモの音声	○	×
ワンセグの音声	×	○
iモーション再生音	×	○※3
ビデオ再生音	×	○
PC動画再生音	×	○
ミュージックプレーヤー再生音	×	○
Music&Videoチャンネル再生音	×	○
アラーム通知音	通知優先	○※4 ○※5
	操作優先	×
メール着信音	通知優先	×
	操作優先	×
プッシュトーク着信音	×	○※5

○: 本機から出力されます。

×: 携帯電話からのみ出力されます。

※1 HFP: ハンズフリーサービス (Hands-Free Profile)  
 A2DP: オーディオサービス (Advanced Audio Distribution Profile)

- ※2 「着信音送設定」が「送らない」の場合、携帯電話から着信音が鳴ります。
- ※3 サイトから取得中に再生しているiモーションの場合は鳴りません。
- ※4 通話中のみ、本機から「ピッピッ」という通知音が鳴ります。
- ※5 ミュージック再生中の場合のみ、鳴動します。
- ※6 待受画面以外を表示中は、アラーム通知音/メール着信音は鳴りません。

# iPod / デジタル 対応

## iPodについて

接続可能なiPod、ソフトのバージョンは、次のとおりです。(2009年3月現在)

- iPod(第5世代)/ver.1.3
- iPod classic(80GB・160GB)/ver.1.1.2
- iPod classic(120GB)/ver.2.0.1
- iPod nano(第1世代)/ver.1.3.1
- iPod nano(第2世代)/ver.1.1.3
- iPod nano(第3世代)/ver.1.1.3
- iPod nano(第4世代)/ver.1.0.3
- iPod touch(第1世代)/ver.1.1.5
- iPod touch(第2世代)/ver.2.2.1
- iPhone 3G/ver.2.2.1

## お知らせ

- iPodは、音声データの再生およびアルバムアートワークの表示が可能です。画像・映像の表示はできません。
- iPod shuffle、iPod photo、iPod miniには対応していません。
- iPod classic、iPod nano(第3世代)、iPod touch(第1世代)は本機と接続してもアルバムアートワークを表示できません。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、補償いたしかねます。
- iPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

## 地上アナログテレビ放送から地上デジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始され、今後も順次拡大されます。地上アナログテレビ放送は、国の法令により、2011年7月までに終了します。